



一般家具部品調整金具

- 本社所在地：大阪府堺市西区
- 事業概要：一般家具部品の企画・開発・製造・販売及び精密プレス加工品の製造、販売
- 常時使用する従業員：134名  
(グループ全体：2025年12月時点)
- 現在の売上高：37.3億円  
(グループ全体：2024年12月期)
- 法人番号：4120101002185
- Web：<https://www.koyoeng.co.jp/>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
山下 雅伸

## “Heart & Technology”で社会に貢献したい

弊社は1926年設立当初は農機具部品の製造や園芸用スコップを製造していました。先代時にはサマーベッドや椅子用リクライニング金具を開発、製造し家具部品を中心とした事業の基盤を構築致しました。そして、今日では海外に3拠点を構え、日本やアジアのみならず、欧州においても安心のブランドとしてご愛顧いただいております。また、2024年にタチバナ精機株式会社を向陽グループに迎え入れ、より様々なニーズに柔軟に対応できる経営基盤の構築を図っております。これからも市場の変化に柔軟に対応し、多様化するニーズに弊社経営理念である“Heart & Technology”をベースにたゆまぬ努力を継続してまいります。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2034年の売上高達成に向け、新工場の建設を着手し、グループ一体運営を構築。向陽の海外展開、タチバナの精密加工技術の強みを活かした体制により売上最大化を図る。



### 課題

- ①グローバルな競争に打ち勝つ自動化、省力化の推進。
- ②両社の技術を活かした新製品の開発。
- ③タチバナ精機とのシステムの統合並びに人材交流。
- ④インド等海外新市場開拓。
- ⑤今後の海外進出における適正な現地駐在員の確保。
- ⑥持続的な成長に向けた将来の幹部候補となる若手社員の育成。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・向陽とタチバナ精機の技術を融合させた製品開発をし、既存のグローバルネットワークを活かした売上増を図る。
- ・タチバナ精機は、向陽のグローバルネットワークを活かした新市場への開拓を推進し、更なる成長軌道に乗せる。
- ・グループ間での生産設備の共用化を図ることにより、生産の最適化を図る。
- ・コスト増の要因となっている工程については、設備投資による省力化を実施し、グローバル競争に打ち勝つ企業体質を図る。

### 実施体制

- ・新工場建設に際し、タチバナ精機を招き入れ、グループ全体で同じ場所で生産することにより、より生産効率を上げ、生産の最適化を図る。
- ・工数の掛かっている検査体制、カシメ工程などの工程について設備増強を図るなど省力化生産を図る。また、金型の内製化を更に推進し、外注コストの低減を図る。その他、必要に応じて関連事業におけるM&Aも検討し、合理化を推進する。
- ・インド市場への開拓について売上増に向けた定着化を図る。また、タチバナ精機の海外向け売上確保も今後推進する。

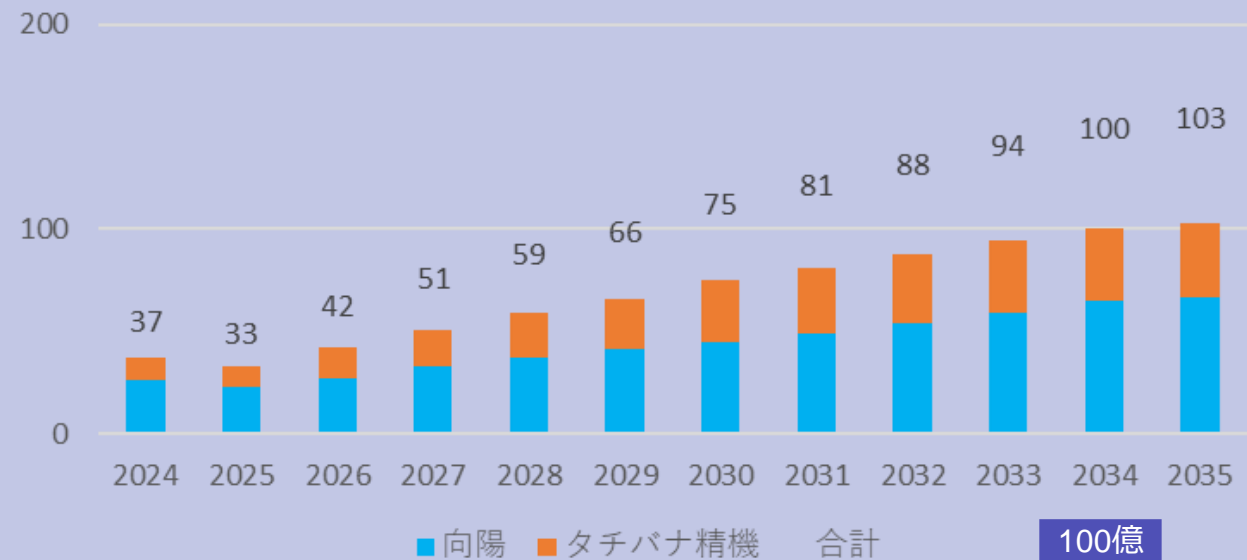
売上高100億円実現の目標とグループ体制）

向陽株式会社  
一般家具部品事業

タチバナ精機株式会社  
精密プレス部品加工事業



売上高



100億  
達成